

# 特別支援教育研究論文集

—令和元年度 特別支援教育研究助成事業—

研究協力：独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所

定時制・通信制課程における  
特別な配慮が必要な生徒への指導方法等の確立  
—不登校・中途退学を経験した生徒、特別な支援を必要とする生徒、  
日本語指導が必要な帰国・外国人生徒への特色ある指導方法等の調査研究—

全国定時制通信制高等学校長会

代表者 理事長 林 眞司  
(東京都立六本木高等学校長)

令和2年3月

公益財団法人 みずほ教育福祉財団

## 要旨

全国定時制通信制高等学校長会  
理事長 林 眞司

本研究は「定時制・通信制課程における特別な配慮が必要な生徒への指導方法等の確立」を全国の定時制・通信制課程を有する高等学校での実践例を基に調査研究を行ったものである。今日、定時制・通信制課程に学ぶ生徒は勤労青年が減少する一方、不登校経験者や中途退学経験者、特別な支援を要する生徒、帰国生徒・外国人生徒、社会人など、多様な背景を持つ生徒が多く在籍している。特に発達障害のある生徒の割合は文部科学省の調査では全日制では1.8%、定時制では14.1%、通信制では15.7%と定時制通信制に多く在籍していることが指摘されている<sup>1)</sup>。また、不登校・中途退学の原因にもこうした発達障害が背景にあると考えられている。そこで、全国の定時制通信制の高等学校にアンケート調査を行った。その結果から今回の調査研究の課題設定として、1 不登校・中途退学を経験した生徒の実態と指導例について、2 特別な支援を必要とする生徒の実態と指導例について、3 日本語指導が必要な帰国・外国人生徒の実態と指導例についての3つの課題を設定した。これら3つの課題に対して、全国の定時制通信制高等学校で行われている優れた実践事例として、8校のそれぞれの学校が行っている多様な学びに対する特色ある事例について調査研究を行った。

不登校・中途退学を経験した生徒の指導例として、秋田県立明德館高等学校（以下明德館高校）及び東京都立稔ヶ丘高等学校（以下稔ヶ丘高校）の2校を取り上げた。明德館高校では、フレキシブルで自由度の高い教育課程の編成やフリースクールの施設併設など生徒一人一人の学びに沿う学習システムや学校に通うことのできない小中学生への学習施設（スペース・イオ）併設の実践事例を挙げている。そこでは自分のペースでゆっくりと学ぶ姿が見られ、そのことが不登校傾向の改善につながっている。稔ヶ丘高校では、学び直しの学習やコピーング、ボランティア活動を通じて生徒が安心して生活ができ、力の伸長を実感させることを目標とした実践事例を挙げている。

特別な支援を必要とする生徒の指導例として宮城県貞山高等学校（以下貞山高校）、群馬県立前橋清陵高等学校（以下、前橋清陵高校）、神奈川県立横浜修悠館高等学校（以下、横浜修悠館高校）、兵庫県立西脇北高等学校（以下、西脇北高校）の4校を取り上げた。貞山高校では、特別支援教育コーディネーターを中心とした校内の特別支援委員会の取組や授業のUD（ユニバーサルデザイン）化モデルを基にしたティザンデザイン10の実践事例を挙げている。前橋清陵高校では、就労支援や卒業後も含めた自立支援に向けた学校設定科目「ライフスキルⅠ」「就業体験活動」「地域活動」や通信制の生徒に対する通級指導についての実践事例を挙げている。横浜修悠館高校では、通信制としてスクーリングの平日講座やIT講座など新たな学習形態や複数のセーフティネットを各支援担当者同士が情報を共有しながら活用する重層的な支援システムの実践事例を挙げている。西脇北高校では、地域ボランティアと災害支援ボランティアを通じて自己有用感・肯定感を持たせる指導や学習スキルを養う「コピーング・メソッドタイム」、人間関係スキルを養う「コピーング・リレーションタイム」、校内通級指導として「コピーング・プラス」の3つのコピーング学習の実践事例を挙げている。

日本語指導が必要な帰国・外国人生徒の指導例として、千葉県立生浜高等学校（以下、生浜高校）と神奈川県立横浜翠嵐高等学校（以下、横浜翠嵐高校）の2校を取り上げた。生浜高校では、学校設定科目「日本語基礎」「アドバンス英語Ⅰ、Ⅱ」、見立てシートの活用についての実践事例を挙げている。横浜翠嵐高校では、校内での支援体制として生徒支援グループ・教育相談班を位置付け、生徒支援のための連絡会議、NPO法人を活用した事業、学校設定科目「国際」などの実践事例を挙げている。

以上8校の実践事例は、今後も増加していく傾向がある不登校経験生徒、発達障害など特別な支援を必要とする生徒、日本語教育を必要とする生徒に対するそれぞれの定時制通信制高等学校が行った優れた実践であり、一人一人の様々な学習ニーズに応えるための創意工夫が行われている。

キーワード： 学校設定科目 授業のユニバーサルデザイン化 校内支援組織 通級指導